

携達・漢龍・里格セミナー 新時代のプロフェッショナルサービス

時間	講師	テーマ
第一部 14:00 ~ 14:45	曾慶斌 携達グループ 創業者兼執行 役員	デジタル化の翻訳業務と携達グループの 新しいビジネスモデル
第二部 14:45 ~ 15:30	趙麗静 漢龍文化中心 校長兼CEO	言葉と文化そして人、貴方の生活の色を 変える最も大事な要素
休憩		
第三部 15:45 ~ 16:30	朱曉音 上海里格（リ ーグ）法律事 務所弁護士	中国労働法の現状及び日系企業で頻発す る労働紛争に関するケーススタディー
16:30 ~ 17:00 パネルディスカッションと質疑応答		

- 【言語】：日本語
- 【日時】：2019年6月28日(金) 14:00 ~ 17:00 (受付13:30~)
- 【場所】：上海市徐匯区天鑰橋路93号中福実業大厦11階
電話：5404-9980
- 【アクセス】：地下鉄1号線徐家匯駅10号口から徒歩10分
- 【セミナー参加料】：無料
- 【景品】：参加者全員にお試しレッスンチケットを1枚進呈。漢龍の文
化クラスや中国語クラスなど全課程を聴講可能。
- 【定員】：60名（先着順）※定員になり次第、締め切りとさせていただきます。
- 【申込締切】：2019年6月21日（金）18時まで
- ご参加の際、受付で名刺三枚をお願いします。
- ※翻訳会社、人材会社、Web開発会社、コンサルティング会社、語学
スクール、法律事務所の方の参加はご遠慮ください。
- 【運営】：携達グループ 上海携達商務諮詢有限公司



携達グループ創業者兼執行役員 曾慶斌

【プロフィール】：93年大学卒業。93～94年、実家のある広西チワン族自治区で国際貿易の仕事に従事し、99～2004年、上海のIT会社に勤務。04年、携達グループを創業し、現在に至る。

【概要】：AIの発達でどのような仕事が失われるのか―「人の手による翻訳業は、そのひとつとなる可能性がある」と危機感を抱くのが、B2Bの翻訳事業を手掛ける携達グループ創業者兼執行役員の曾慶斌氏だ。時代の変化を乗り越えるため、同社は事業の多角化に乗り出している。武器は翻訳事業で培ったリソース。1月には人材紹介業に本格参入しており、マッチングやWeb開発などへの参入も進めている。翻訳事業のリソースをどう異業種に応用していくのか。

漢龍文化中心 校長兼CEO 趙麗静

【プロフィール】：1988年に長春理工大学を卒業後、通信衛星メーカーの米ヒューズ社 (Hughes)、重機メーカーの独デマグ社 (Mannesman Demag)の各中国法人でマーケティングを担当。2000年にスウェーデンの英語教育の大手EFに入社し、中国地区の総経理（社長）を務める。2004年に独立して「漢龍文化中心」を設立。現在は同校の校長、CEO。

【概要】：中国語を効果的に学習することで、中国の文化を理解し生活のコツを学べる。また、海外生活の中で、言語を習得することは、生活と仕事両面の質を向上させることにも繋がる。今回この場を借り、その話を皆様にお伝えしたい。

上海里格（リーグ）法律事務所弁護士 朱曉音

【プロフィール】：上海里格（リーグ）法律事務所弁護士。長期に渡り日系企業の法務として、企業内労務・人事等諸問題を解決、上海リーグ法律事務所に入所後、数多くの複雑な労働紛争案件を担当。クライアントに専門的観点から意見を提供し、労使関係の調和と安定に寄与。

【概要】：

- 1、中国労働法の沿革及び現状
- 2、日系企業で頻発する労働紛争に関するケーススタディー（就業規則・社内規程の制定、無期限労働契約、病欠社員の労働契約解除など）

【受講対象者】：日系企業の総経理、副総経理、首席代表、管理部部長、人事総務部長など

申込み票

貴社名	
お名前	
役職	
メール	
電話	
Wechat ID	
携帯	

申込み先：携達グループ 上海携達商務諮詢有限公司Ms.韓

メール： baoqin.han@jasgo.com

Wechat ID：13636382510

携帯：136-3638-2510